



図 6. 口永良部島 火山性地震及び火山性微動の発生状況 (2002 年 1 月～2007 年 4 月)

測では新岳火口周辺の噴気地帯で高さ 10 m 程度の弱い噴気が時々観測された。

▲諏訪之瀬島 (29°38'18"N, 129°42'50"E (御岳))

3 月 4～5 日, 17 日, 30～31 日, 4 月 2 日に爆発的噴火があったほか, 十島(としま)村役場諏訪之瀬島出張所によると, 小規模な噴火も時々発生した。

火山性地震はやや多い状態で経過した。また, 噴火活動に伴い火山性連続微動が発生した。

(お知らせ) 最新の火山活動解説資料は気象庁ホームページの以下のアドレスに掲載しています。

URL http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.htm

(文責: 気象庁地震火山部火山課 加藤幸司)

○教員募集

【熊本大学大学院自然科学研究科理学専攻地球環境科学講座】

募集人員 准教授 1 名

専攻講座 理学専攻・地球環境科学講座

専門分野 固体地球物理学, 水文学, 地質学, または古生物学

担当科目 大学院および理学部における地球科学の基礎と応用に関連した科目, ならびに教養教育科目

応募資格

1. 学位: 博士あるいは Ph.D. の学位を有すること。
2. 実績・能力:
 - ・研究に対して十分な能力と熱意があり, 国際的な教育研究活動を有すること。
 - ・専門分野において優れた研究業績を有すること。
 - ・大学院博士後期課程の指導が出来ること。
 - ・教育および教室運営など学内の業務遂行に意欲と能力を有すること。

採用予定日 採用決定後できるだけ早い時期

提出書類

1. 履歴書 (市販のもので可. 写真を添付すること.)
2. 研究歴および業績リスト
3. 主要論文 (5 編まで) の別刷りまたはコピー
4. 教育に対する抱負 (A4 用紙に 1000 字程度)
5. 研究に対する抱負 (A4 用紙に 1000 字程度)
6. 所見を求めうる方 2 名の氏名, 所属, 連絡先, E-mail

応募締切 平成 19 年 7 月末日 (必着)。

封筒に「地球環境科学講座教員 (准教授) 応募書類」と朱書き簡易書留にて郵送。

選考の過程で面接をおこなう場合あり

書類送付先・問合せ先

〒860-8555 熊本市黒髪 2-39-1

熊本大学大学院自然科学研究科理学専攻

地球環境科学講座主任 渋谷秀敏

電話: 096-342-3417

e-mail: shibuya@sci.kumamoto-u.ac.jp

<http://www.sci.kumamoto-u.ac.jp/earthsci/>

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに 6 月 7 日送信しました)

○テニュアトラック教員公募について

【東京大学地震研究所】

1. 公募人員: 東京大学若手研究者自立促進プログラムによる, フロンティア研究チームリーダーもしくはフロンティア研究員 2 名
2. 研究分野: 地震・火山に関係する固体地球科学分野
3. 研究環境: 研究費は初年度に約 1000 万円, 2 年度から 300～700 万円程度を支給。研究費でポストドク等を雇用することも可。スペースは 50 平米程度を提供。
4. 応募資格: 博士の学位を有する者 (外国での同等の学位を含む)。
5. 雇用条件: フロンティア研究チームリーダーは特任准教授もしくは特任講師として, またフロンティア研究員は特任助教として, 2012 年 3 月 31 日までの任期付き雇用。ただし, 任期終了時に研究業績を審査のうえ, 地震研究所専任教員として採用される可能性あり。
6. 提出書類:
 - (1) 履歴書 (市販用紙可) (外部資金獲得状況, 受賞, 招待講演も記載)
 - (2) 業績リスト (査読の有無を区別すること。投稿中の論文も含む。)
 - (3) 主要論文の別刷り 3 編 (コピー可)
 - (4) 研究業績の概要 (2～4 ページ程度)
 - (5) 今後の研究計画 (2～4 ページ程度)

(応募する職種を明記のこと)

- (6) 応募者について参考意見をうかがえる方(2名)の書面による所見。

氏名, 連絡先と e-mail アドレスを記載のこと

7. 公募締切: 2007年9月10日(月) 必着
 8. 採用予定時期: 2008年1月
 9. 問い合わせ先:
 東京大学地震研究所火山噴火予知研究センター
 武尾 実
 TEL: (03) 5841-5707
 E-mail: takeo@eri.u-tokyo.ac.jp
10. 応募書類提出先:
 〒113-0032 東京都文京区弥生 1-1-1
 東京大学地震研究所 人事係 宛
 封書を用い, 表に「テニュア・トラック教員応募書類
 在中」と朱書し, 書留郵便で送付のこと。
 (上記のお知らせは火山学会メーリングリストに7月送
 信されます)

○2008年度 女性科学者に明るい未来をの会「猿橋賞」候補者募集

- 1) 対象: 推薦締切日に50才未満で, 自然科学の分野で, 顕著な研究業績を収めた女性科学者
 2) 表彰内容: 賞状, 副賞として賞金30万円, 毎年1件(1名)
 3) 締切日: 2007年11月30日
 4) 応募方法: 所定の用紙に受賞候補者の推薦対象となる研究題目, 推薦理由(800字程度), 略歴, 推薦者(個人または団体), 及び主な業績リストを記入して, 主な論文別刷10編程度(2部ずつ, コピーも可)を添え, 5)の送付先までお送り下さい。
 5) 推薦書類送付先:
 〒168-0071 杉並区高井戸西 3-6-26 古在由秀方
 女性科学者に明るい未来をの会
 (封筒には, 「猿橋賞推薦書類」と明記して下さい。書類は, 猿橋賞選考のために選考委員会などで用いられます。書類は返却いたしませんのでご了承下さい)
 6) 問合せ先: saruhashi2006@saruhashi.net
 募集内容, 応募用紙などは学会事務局に送付してありますが, 電子メールで申出て頂ければ, 様式を添付ファイルでお送りします。
 また, <http://www.saruhashi.net/> からダウンロードできます。

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに6月15日送信しました)

○岡山大学地球物質科学研究センター特別集中講義のご案内

当センターでは21世紀COEプログラムの一環として以下の内容で研究者/大学院生向けの特別集中講義を行います。

この集中講義には岡山大学外の方もご参加いただけます(単位互換等はありませんのでご注意ください)。参加を希望される方は
 世話人 山下茂 (email: shigeru@misasa.okayama-u.ac.jp) へ7/31までにメールで連絡をお願いいたします。

LECTURE SERIES IN MISASA
 “PROPERTIES AND STRUCTURE OF SILICATE MELTS AND GLASSES”

LECTURER: DR. BJORN MYSEN (GEOPHYSICAL LABORATORY, CARNEGIE INSTITUTION OF WASHINGTON)

スケジュール:

- 9/5 (水)
 10:30 Lecture 1 (Principles)
 13:30 Lecture 2 (SiO₂ and SiO₂ with impurities (TiO₂, P₂O₅))
 15:30 Lecture 3 (Binary metal oxide-SiO₂ systems)
- 9/6 (木)
 10:30 Lecture 4 (Ternary aluminosilicate systems)
 13:30 Lecture 5 (Iron-bearing silicate melts and glasses)
 15:30 Lecture 6 (Volatiles I—H₂O in silicate melts)
- 9/7 (金)
 08:30 Lecture 7 (Volatiles II—C-O-H-N-S volatiles in silicate melts)
 10:15 Lecture 8 (Chemically complex natural melts—magmatic liquids)

場所:

岡山大学地球物質科学研究センター・大会議室
 鳥取県東伯郡三朝町山田 827
 tel) 0858-43-1245 (代表)

集中講義の詳細は当センターのウェブサイト

http://www.misasa.okayama-u.ac.jp/jp/activities/?con=ac_lecture

<http://www.misasa.okayama-u.ac.jp>

でご覧いただけます。

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに6月1日送信しました)

○「サマー・サイエンスキャンプ2007」参加者募集

「サイエンスキャンプ」は, 様々な最先端の研究成果や先進的な研究施設・実験装置等を有する大学, 公的研究

機関、民間企業が、夏休みの3~4日間、高等学校等に在籍する生徒を受け入れ、第一線で活躍する研究者・技術者等による実験・実習を主体とした科学技術体験合宿プログラムです。

- ・主催: 独立行政法人 科学技術振興機構
- ・募集要項・申込書は事務局請求か、WEBから入手
<http://spp.jst.go.jp/>
- ・応募資格者: 高等学校, 中等教育学校後期課程または高等専門学校等に在籍する生徒
- ・会場: 大学, 公的研究機関, 民間企業 (45会場)
(詳細はWEBを参照)
- ・応募締切日: 6月27日(水)(必着)
- ・参加費: 無料

サイエンスキャンプ事務局:

財団法人日本科学技術振興財団 振興事業部

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2番1号

電話番号: 03-3212-2454; FAX 番号: 03-3212-0014

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに6月12日送信しました)

○IBM workshopのお知らせ

Joint NSF-MARGINS and IFREE Workshop: Subduction Factory Studies in the Izu-Bonin-Mariana Arc System: Results and Future Plans

日時: 2007年11月7日~11月10日

場所: Waikiki Beach Marriott, Honolulu, Hawaii

<http://www.nsf-margins.org/IBM07/index.html>

旅費支給希望者は先ずはMARGINSのWeb

(<http://www.nsf-margins.org/IBM07/index.html>)

を通して申請してください。日本側の参加者にはIFREEからの支給も可能ですので奮ってご応募ください。

締め切りは7月15日です。

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに6月20日送信しました)

○地震学夏の学校 2007 「地球深部研究の最前線」

今年9月に、地震学夏の学校が小樽で開催されます。

地震学会後援の企画となっておりますが、地震学会員としての登録に関係なく、どなたでも参加していただくことが可能です。

詳細につきましては、以下の案内をご覧ください。

主催: 文科省科学研究費補助金・特定領域研究「地球深部スラブ」アウトリーチ企画

後援: 日本地震学会「若手育成企画」

- テーマ: 「地球深部研究の最前線」
- 日時: 2007年9月8日(土)~10日(月)

(8日14:30頃現地集合・10日10:00頃現地解散予定)

- 場所: おたる自然の村・おこばち山荘
北海道小樽市天狗山1丁目
(JR小樽駅前より、無料送迎バス運行、所要約20分)
- 講師と講演テーマ
日置幸介 (北大理)
「測地学でみるマンツルのダイナミクス」
川勝均 (東大地震研)
「地震でみるマンツルの内部」
田中聡 (IFREE/JAMSTEC)
「地震でみるコアの内部」
清水久芳 (東大地震研)
「電磁気でみるマンツルとコア」
井上徹 (愛媛大地球深部)
「超高压実験でみるマンツルの内部」
吉岡祥一 (九大理)
「コンピューターでみるマンツルの内部」
深尾良夫 (IFREE/JAMSTEC)
「地球深部のダイナミクス~現状と将来の課題」

●申込切日: 2007年7月31日(火)

●申込方法: 下記ウェブサイトをご覧ください。

<http://nanako.sci.hokudai.ac.jp/~sss2007/>

●世話人:

吉澤和範, 青山裕, 高橋浩晃 (北大理学研究院)

E-mail: sss2007@mail.sci.hokudai.ac.jp

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに6月21日送信しました)

○本年度秋季大会と第5回火山都市国際会議の開催について

本年度の日本火山学会秋季大会は島原市で第5回火山都市国際会議 (Cities on Volcanoes 5 Conference. 以後COVと略) の前日に開催されます。秋季大会が通年より開催日数が少ない分、口頭発表会場数を増やし、ポスター発表可能数も多くしてあります。懇親会は引き続き開催されるCOVのアイスブレイカーを兼ねています。なお、COVでは日本各地や済州島をまわる16の巡検を用意していますので、秋季大会独自の現地討論会はありません。また、秋季大会参加用の航空券手配や秋季大会のみ参加者の宿泊斡旋は行いません。

COVの講演申込や登録はすでに開始しています(詳細はHPを参照のこと)。秋季大会に参加予定の皆さんには、秋季大会だけでなくCOVへの参加も是非ご検討いただき、参加登録や講演申込の手続きを切までに忘れずに行ってくださいませようお願いします。COVへ

参加登録料には火山学会員の割引があります。COV の講演申込は無料で、一人の発表数に制限はありません。
記

2007 年度秋季大会

期日: 11 月 18 日 (日)
場所: 長崎県島原市復興アリーナ, 雲仙岳災害記念館
講演申込〆切: 8 月中旬 (予定)

第 5 回火山都市国際会議 (COV)

期日: 11 月 19 日 (月)~23 日 (金)
場所: 長崎県島原市復興アリーナ, 雲仙岳災害記念館
講演申込〆切: 5 月 31 日

早期登録 (含, 宿泊・巡検申込) 〆切: 6 月 14 日

HP: <http://www.citiesonvolcanoes5.com/>

日本火山学会第 14 回公開講座

期日: 11 月 23 日 (金)
場所: 長崎県島原市復興アリーナ

2007 年秋季大会 (島原) 実行委員長 清水 洋

第 5 回火山都市国際会議実行委員長 中田節也

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに 4 月 23 日送信しました)

○連合大会期間中の火山都市国際会議島原大会への寄付金受付について

今秋島原市で開催される第 5 回火山都市国際会議 (Cities on Volcanoes 5 Conference) への寄付金受付を、連合大会期間中 (5 月 19 日~24 日, 千葉幕張), 火山学会ブースにて行います。振込の手間が不要で、振込手数料もかかりません。会員の皆様には、ぜひこの機会に COV5 へ御寄付いただけるよう、よろしく願いいたします。

受付期日: 5 月 19 日 (土)~24 日 (木)

会場: 日本地球惑星科学連合 2007 年大会

千葉幕張メッセ国際会議場 2 階 ブース会場

※COV5 への寄付は確定申告の際に、寄付金控除の対象となります。

COV5 のスケジュール

開催期日: 11 月 19 日 (月)~23 日 (金)
場所: 長崎県島原市復興アリーナ, 雲仙岳災害記念館
講演申込〆切: 5 月 31 日

早期登録 (含, 宿泊・巡検申込) 〆切: 6 月 14 日

HP: <http://www.citiesonvolcanoes5.com/>

COV5 早期登録 (含, 宿泊・巡検申込) 〆切: 6 月 14 日

HP: <http://www.citiesonvolcanoes5.com/>

COV5 実行委員長 中田節也

(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに 5 月 17 日送信しました)

○火山都市国際会議島原大会学生アルバイトの募集について

来る 11 月 19~23 日に長崎県島原市で開催される火山都市国際会議 (Cities on Volcanoes 5 Conference, 以下「COV5」) においてアルバイトを募集します。学生のみならずには、アルバイトをしながら火山の国際会議を経験する絶好の機会です。ふるってご応募ください。簡単な英会話ができることが必要です。

また、COV5 への参加登録も現在受付中です。講演申込の締切は 5 月末、参加登録申込の早期割引の締切は 6 月中旬となっています。みなさまの申込を併せてお待ちしております。なお、前日の 11 月 18 日には日本火山学会秋季大会が同所で開催されます。

COV5 実行委員長 中田節也

(業務内容)

1. 宿泊補助

割り当てられたホテルや旅館に宿泊し、必要な時にフロント等で宿泊者の通訳を行いホテルや旅館側を補助します。対応不能時には大会本部に連絡をします。会議には通常通り参加できますが、夕方から朝までホテルや旅館に滞在していただくことが必要になります。会議への参加登録時には宿泊所を選択する必要はありません。

(手当) 宿泊費用無料。毎夕食 1000 円の補助。

2. 会場受付・会場係・発表準備室補助

会場受付は registration desk において受付補助を行います。

会場係はプロジェクター映写補助、照明担当、マイク持ちが主な業務です。18 日は日本火山学会からの依頼業務になります。

発表準備室補助は口頭発表用のパワーポイントファイルのアップロードと確認の補助を行います。

(手当) 時間給: 1000 円。

拘束時間: 午前 8 時から午後 6 時 (最大の場合)

アルバイトを希望する人は下のフォームを大会事務局 (cov5@city.shimabara.lg.jp) までお送りください。

【締切 6 月 14 日 (木)】

.....

名前 ()

所属 ()

メールアドレス ()

○希望するバイトの種類 (選んでください)

- a. 宿泊補助, b. 会場受付, c. 会場係
- d. 発表準備室補助

○希望する期間 (不必要のものを消してください)

18 日 午前・午後・宿泊 (発表準備室補助は午後のみです)

19日 午前・午後・宿泊
20日 午前・午後・宿泊
21日 宿泊
22日 午前・午後・宿泊

23日 午前・宿泊
(上記のお知らせは火山学会メーリングリストに5月17日送信しました)